

# 公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名： 第65回男子・第38回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
22	男子準決勝	平成 28	11	12	14:00	山梨学院ホッケースタジアム	人工芝 (W)

チーム名	試合	2 - 0	チーム名
天理大学	(前半	0 - 0	東京農業大学
	(後半	2 - 0	

先発	背番号	氏名	G	Y	R
✓	1 GK	吉川 貴史			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	稲山 巧			
✓	4	新井 稜	14		
✓	6	糸原 信行		48	
✓	7	田中 海渡			
✓	8	和久利 裕貴			
✓	9 C	山水 翼瑳			
✓	10	福田 健太郎			
7	11	杉野 恭平			
✓	12	金藤 直人			
23	14	山本 悠太			
✓	15	石橋 諒			
5	16	山川 賢太			
7	17	今松 一貴			
5	20	落合 晴輝			
49	21	島田 航介			
7	26	瀧上 諒大	58		

先発	背番号	氏名	G	Y	R
✓	3	萩澤貴晃			
	5	内田明良			
✓	6	小野拓夢			
✓	7	和氣拓夢			
✓	8	青山力也			
8	9	福田祐正			
✓	10	三原広之			
✓	12	押部貴嗣			
✓	13	下畝地洗聖			
✓	14 C	瀬川智啓			
9	15	森永悠紀			
17	16	和田友道			
✓	18	山田剛			
✓	20	福山聖貴			
9	21	小林真也	14		
✓	22 GK	植田一正			
9	26	堀将典			
9	27	竹原諒			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
37	8	FG																		
44	3	PC																		

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	SO戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										No.						No.										
										○/×						○/×										

5	4	3	2	1	SO戦	6	5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5	6	SO戦	1	2	3	4	5
											×	○/×	○	○	○									

監督 穴井 善博

監督 片山 謙一

アンパイア タミル シン

アンパイア 山田 恵美

Rアンパイア 湯澤 望

Sアンパイア 加藤 拓馬

ジャッジ 古林 一平

Sアンパイア 相馬 知恵子

ジャッジ 荒居 宜行

T O 中野 典子

# 公式試合記録【戦評】



公益社団法人 日本ホッケー協会

## 大会名 第65回男子・第38回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
22	男子準決勝	平成 28	11	12	14:00	山梨学院ホッケースタジアム	人工芝 (W)

チーム名	試合	2	-	0
天理大学	(前半)	0	-	0
	(後半)	2	-	0

チーム名	試合	2	-	0
東京農業大学	(前半)	0	-	0
	(後半)	2	-	0

先発	背番号	氏名	G	Y	R
✓	1 C/GK	吉川 貴史			
✓	2	山田 翔太			
✓	3	稲山 巧			
✓	4	新井 稜			
✓	6	糸原 信行			
✓	7	田中 海渡			
✓	8	和久利 裕貴			
✓	9	山水 翼瑛			
✓	10	福田 健太郎			
	11	杉野 恭平			
✓	12	金藤 直人			
	14	山本 悠太			
✓	15	石橋 諒			
	16	山川 賢太			
	17	今松 一貴			
	20	落合 晴輝			
	21	島田 航介			
	26	瀧上 諒大			

先発	背番号	氏名	G	Y	R
✓	3 C	萩澤貴晃			
	5	内田明良			
✓	6	小野拓夢			
✓	7	和氣拓夢			
✓	8	青山力也			
	9	福田祐正			
✓	10	三原広之			
✓	12	押部貴嗣			
✓	13	下畝地洸聖			
✓	14	瀬川智啓			
	15	森永悠紀			
	16	和田友道			
✓	18	山田剛			
✓	20	福山聖貴			
	21	小林真也			
✓	22	植田一正			
	26	堀将典			
	27	竹原諒			

ゴール	PS	PC	シュート		シュート	PC	PS	ゴール
0		2	3	前 半	2	2		0
2		2	4	後 半	5	0		0
				S O				
2		4	7	合 計	7	2		0

### 【戦評】

天理大学のセンターパスから試合が始まった。序盤東京農業大学が立て続けにPCを取るも相手のキーパーに阻まれ得点には至らず。対する天理も中盤に二度PCを獲得するがミスなどもあり得点することができない。後半も両チームとも積極的に打ち込みから得点を狙いに行くが、ディフェンスが粘り強く守り緊迫した雰囲気のまま同点で前半が終了した。しかし後半3分天理大学が相手のアウトレットをカットしてそのままサークルに攻め込み最後キーパーの浮いたリバウンドを#8和久利が最後押し込み先制。続いて後半9分天理大学がサークル内でPSを獲得する。それに対して東京農業大学はチャレンジをし、判定が覆りPCとなる。天理大学はそのPCで#3稲山がフリックシュートを決め追加点をあげる。後半21分天理大学はキーパー前に打ち込むが相手のDFに阻まれ決まらず。後半31分東京農業大学はドリブルでサークルに侵入しチャンスとなるがラインを割って相手ボールとなってしまう。追いつきたい東京農業大学は後半終了間際パワープレーにでも、点を決めることは出来ず2-0で天理大学の勝利となった。